



特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動を実施

～百十四銀行 仁尾支店・岡山支店・東支店～

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、各地域の警察署と連携し、特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

香川県警によると、香川県内で確認された2024年の特殊詐欺の被害件数は前年比 62 件増の 233 件、被害金額は同4億7千万円増の 6億7千7百万円に上っています。

当行は、これからもお客さまの大切な財産を守るために、詐欺被害防止のためのさまざまな取組みを継続してまいります。

記

【活動概要】

仁尾支店 2月8日（土）	仁尾支店は三豊警察署生活安全課と連携し、三豊市仁尾町体育館で開催されたイベントの中で、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。イベントでは、仁尾支店長と三豊警察署生活安全課長から集まった町民に向けて、特殊詐欺被害防止の取組みについて説明を行った後、仁尾支店行員7名も参加してチラシを配りました。
岡山支店 2月14日（金）	岡山支店は岡山市北区のショッピングモール前で実施された、岡山中央警察署の「特殊詐欺撲滅キャンペーン」に協力しました。岡山支店行員12名が参加し、詐欺被害防止のチラシと一緒にバレンタインチョコレートを配りました。
東支店 3月3日（月）	東支店は高松北警察署と連携し、東支店店舗入口やATMコーナーで、特殊詐欺被害防止のチラシを配りました。また窓口でも、詐欺被害に合わないよう声掛けをしながらチラシを配りました。

以上



仁尾町体育館 チラシ配りの様子



東支店 チラシ配りの様子